

黄斑変性症 治療の可能性 を模索する



//// 私達のビジョン達成のお手伝い
をしてください

私達は、血管新生あるいは滲出型加齢黄斑変性症 (nAMD) 患者
に対して、アフリベルセプトと呼ばれる薬剤の高投与量の使用に
より、注射間隔を長くすることができるかどうかを調べています。

高投与量のアフリベルセプト8mgを、すでに滲出型加齢黄斑変
性症の治療薬として承認されているアフリベルセプト2mg
と比較します。

以下の条件に該当する、PULSAR試験にご関心がある患者
さんを募集しています(性別は問いません)。

- // 50歳以上である
- // 滲出型加齢黄斑変性症(網膜の下で異常な血管が成
長することから視力に障害が生じる疾患)に罹患し
ている
- // 滲出型加齢黄斑変性症の治療を受けていない

試験への参加については上記以外にも基準があります。
詳細は試験チームからご説明いたします。

PULSAR試験の詳細につきましては、下記までご連絡ください。

// 試験実施施設：KKR札幌医療センター 眼科

// 担当者：医師 野田 友子

// 住所：〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40

// 電話番号：011-822-1811

// 電子メール：

ご連絡をいただいても、必ずしも試験に参加する必要はなく、また必ずしも試験に
参加できるとは限りません。

